

総合研究報告書

目次

研究要旨	1
A. 研究目的	4
1. 背景	4
2. これまでの研究経過及び成果	6
B. 研究方法	7
1. 様式を含めた死亡診断書(死体検案書)の制度の在り方全体についての検討および死亡診断書(死体検案書)作成支援ソフトの開発	7
1-1. 様式を含めた死亡診断書(死体検案書)の制度の在り方全体についての検討	7
1-2. 死亡診断書(死体検案書)作成支援ソフトの開発	8
2. 基本的な検案の能力を維持・向上するための教材の開発～死亡時画像診断(Ai)におけるe-learningシステムの開発	9
3. 検案に際して行われる検査の費用や検案書発行料の費用負担の在り方の検討	9
C. 研究結果	10
1. 様式を含めた死亡診断書(死体検案書)の制度の在り方全体についての検討および死亡診断書(死体検案書)作成支援ソフトの開発	10
1-1. 様式を含めた死亡診断書(死体検案書)の制度の在り方全体についての検討	10
1-2. 死亡診断書(死体検案書)作成支援ソフトの開発	43
2. 基本的な検案の能力を維持・向上するための教材の開発～死亡時画像診断(Ai)におけるe-learningシステムの開発	51
3. 検案に際して行われる検査の費用や検案書発行料の費用負担の在り方の検討	55
D. 考察	59
1. 様式を含めた死亡診断書(死体検案書)の制度の在り方全体について	

の検討および死亡診断書(死体検案書)作成支援ソフトの開発	59
1-1. 様式を含めた死亡診断書(死体検案書)の制度の在り方全体についての検討	59
1-2. 死亡診断書(死体検案書)作成支援ソフトの開発	61
1-3. 死亡診断書(死体検案書)提出の電子化	62
2. 基本的な検案の能力を維持・向上するための教材の開発～死亡時画像診断(Ai)における e-learning システムの開発	68
3. 検案に際して行われる検査の費用や検案書発行料の費用負担の在り方の検討	68
E. 結論	70